

国際行動学会 主催

国際社会日本を考える映画上映会

無料公開上映会開催！！！！

はざま—母語のための場を探して—

"In Between —In Search of Native Language Spaces—"

(言語：日本語・英語／字幕：日本語・英語)



映画上映 40 分：その後、朴基浩監督のお話&質問タイム付き



このドキュメンタリー映画は、日本における移民問題を考える方々、国際社会日本を共につくりたいと模索している方々に、ぜひ見ていただきたい映画です。外国ルーツで日本に住む人々は増え続け、すでに私たちの隣人です。日本語教育はもちろん大事ですが、同時に大事なものは、彼らの人権や文化アイデンティティにかかわる彼らの母語は、日本社会の中でどのように守られるのだろうか、という問いではないでしょうか。言語教育に関して私たち国際社会日本は、ここ数十年でいかに変わったのでしょうか。

研究者たちと一緒に、みんなで考えていきましょう。夏休み最後の土曜日です。暑いですが、ぜひご家族で、お仲間どうしで声を掛け合って、ぜひおいでください！

上映日時：2025 年 8 月 30 日（土）13：30～

場所：流通経済大学（新松戸キャンパス）1 号館 503 室



上映会参加申し込み URL : <https://forms.gle/iSLVCJ3SxVrMqYhh6>

(必須ではありませんが、人数把握のためご協力ください)



〈参加申し込み QR コード〉

※上映会後、食事会 (5,500 円) (研究者たち・映画会参加者と一緒に・監督は不参加) にも出席を希望される方は、こちら👉 (<https://forms.gle/9zM5FonSomXqxLkd6>) からお申し込みください。

主催者へのもろもろお問い合わせ：件名に「はざま映画会について」と入れてください。

問い合わせメール 国際行動学会企画委員会 (中江) nakae@meiji.ac.jp まで。



朴 基浩 (ばく きほ)

立命館アジア太平洋大学 (APU) 卒業後、通信制・定時制高校生の直面する「進路未決定」の課題を知り、NPO 法人 D×P (現：認定 NPO 法人 D×P) を設立。主に夜間定時制高校や、通信制高校での正課授業としてのキャリア教育プログラムをてがけ、体験学習プログラム、居場所事業などを展開。同法人の共同代表を 2015 年に退任後、映像制作を始め、「女性の生理」を捉えたドキュメンタリー作品で映画祭入賞。ローカルコーディネーターとして BBC や Al Jazeera などの番組制作に参画するほか、NPO 法人クロスベイス理事、NPO 法人 IKUNO・多文化ふらっとアドバイザーも務める。

以上